

各位

中小企業向け 「中小企業等の取引代金受取等に関する調査」 のお願いについて

中小企業・小規模事業者は、産業の分業構造を支える基盤として重要な存在であります。大手企業の生産拠点の海外移転等により、取引量が減少し、厳しい状況におかれています。特に、下請事業者においては親事業者からの受注額の減少に伴う厳しい経営環境にあり、このような状況の中、取引代金を早期に受け取ることは、中小企業・小規模事業者にとって、設備投資や資金繰り等の観点から経営上重要な点であります。

このため、中小企業・小規模事業者の取引代金の受取の実態について、下請取引及び下請以外の取引における中小企業や大企業の代金支払方法の実態、金融機関における手形割引等の実態を把握することを目的に、本調査を実施することといたしました。

本調査は、手形取引等の取引代金受取等の実態や課題を抽出し、政策立案の参考とする重要な調査であり、**政府（経済産業省 中小企業庁）の委託により実施するものです**。つきましては、ご多忙中誠に恐縮ですが、本調査の趣旨と意義をご賢察のうえ是非ともご協力くださいますようお願いいたします。

なお、調査回答結果をもって個別企業に法律上の措置等を講じることは一切ございません。本調査票は厳重に保管し、調査結果は全て統計的に処理し、集計結果として取り扱い、回答企業および個人が特定されるような形で公表されることも一切ありません。また、データを統計等以外の目的に使用することは絶対にありません。

【ご記入にあたって】

1. 本調査における「中小企業」の定義については、別紙の「用語の解説」をご参照ください。
2. 記入にあたっては、**平成25年10月1日現在**でお願いいたします。
3. 回答は本調査票にご記入の上、**平成25年11月22日(金)まで**に同封の返信用封筒に入れてご返送いただきますようお願いいたします。また、メール・ファックスでの回答も受け付けております。

<問い合わせ先>

株式会社東京商工リサーチ 市場調査部内

「平成25年度下請代金の受取等に関する調査事業」アンケート回収係

所在地：〒100-6810 東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル

電話：03-6910-3154 FAX：03-5221-0716

メール：h25daikinuketori@tsr-net.co.jp

受付時間：平日（月～金）9時～17時

なお、本調査の実施及び調査票（PDF）のダウンロードに関しては、株式会社東京商工リサーチ（略称 TSR）のHPにてご案内しております。[TSR](#)で検索後、トップページ左側の[実施中のアンケート調査](#)よりご確認ください。

| | | | |
|---------|--|-----|--|
| 貴社名 | | | |
| 部署名 | | 役職名 | |
| 氏名 | | 電話 | |
| メールアドレス | | FAX | |

I. 貴社が商品、サービス等の販売、提供等をする側の取引について (受注者としての取引)

◆本調査では、はじめに貴社が取引先から発注を受け、販売、提供等をする側の取引についてお尋ねします。

【問1】下請取引を行っているかお尋ねします。貴社全体の売上高に占める下請取引による売上高の割合について、該当する番号1つに○をつけてください。

※下請取引の定義については、別紙の「用語の解説」をご参照ください。

| | | | |
|-------------|-------------|-------------|----------------|
| 1. 10%未満 | 2. 10～30%未満 | 3. 30～50%未満 | 4. 50～70%未満 |
| 5. 70～90%未満 | 6. 90～99% | 7. 100% | 8. 下請取引を行っていない |

【問2】問1で下請取引を行っているとお答えされた方にお尋ねします。取引額の最も多い親事業者への依存度についてお尋ねします。貴社全体の売上高に占める該当親事業者の売上高の割合について、該当する番号1つに○をつけてください。

| | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 10%未満 | 2. 10～30%未満 | 3. 30～50%未満 |
| 4. 50～70%未満 | 5. 70～90%未満 | 6. 90%以上 |

【以下の問3と問4は、下請取引かどうかを問わず、全ての取引を念頭においてご回答ください。】

【問3】取引先からの代金受取の決済手段についてお尋ねします。

(1) 決済手段の状況についてお尋ねします。代金全体に占める①～⑤の決済手段の割合を次の表の該当欄にご記入ください。

| ①現金 | ②手形 | ③一括決済方式 (ファクタリング) | ④電子記録債権 | ⑤その他 |
|---------|---------|----------------------|---------|---------|
| _____ % | _____ % | _____ % | _____ % | _____ % |

※割合は概数で構いません。①～⑤の合計が100%になるようにご回答ください。

(2) (1)で複数の決済手段で受取が行われている（取引先や取引内容によって決済手段が異なる）理由は何ですか。該当するもの全てに○をつけてください。（複数回答可）

いずれか1つの決済手段のみの場合は問4へお進みください。

| | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 取引先の要望による | 2. 取引先との取引維持のため |
| 3. 業界により取引慣習が異なるため | 4. 長年同じ慣習を続けているため |
| 5. 下請取引とそれ以外の取引で異なるため | |
| 6. その他（ | ） |

(3) 上記(1)で手形取引とそれ以外の決済手段で、取引対価をはじめとした取引条件に差異がありますか。該当する番号1つに○をつけてください。

| | | |
|----------|-------------|------------------|
| 1. 差異がある | 2. まれに差異がある | 3. 差異はない → 【問4】へ |
|----------|-------------|------------------|

(4) (3)で「1」または「2」と回答された方にお尋ねします。手形取引と現金取引を比較した場合、取引条件にどのような差異がありますか。該当するもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

手形取引の場合、

- | | | |
|----------------|-------------|------------|
| 1. 取引の単価が上がる | 2. 発注量が多くなる | 3. 納期が長くなる |
| 4. 取引の継続に影響がある | 5. その他 () | |

【問4】代金の受取条件の取り決めにあたって取引先と事前に協議を行っていますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|---------------|-----------|
| 1. 行っている | 2. 取引先によって異なる | 3. 行っていない |
|----------|---------------|-----------|

1. 受取手形による代金受取

【問5～問11は、代金を手形で受け取ることがある方にお尋ねします。代金を手形で受け取ることがない方は問12へお進みください。】

【問5】下請取引代金の受取についてお尋ねします。

(1) 受取手形による代金受取のうち、下請取引によるものの割合はどの程度ですか。次の中から最も近い番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|-----------|
| 1. ほとんど全て | 2. 90%程度 | 3. 70～80% | 4. 50～60% |
| 5. 30～40% | 6. 20%以下 | 7. ほとんどない | |

(2) (1)で「1」～「6」と回答された方にお尋ねします。下請取引と下請外取引で、サイトや取引条件に違いがありますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

◆(2)で「1. ある」と回答された方は、以下の質問は下請取引を念頭においてご回答ください。

「2. ない」と回答された方は下請取引と下請外取引の双方を、また、(1)で「7. ほとんどない」と回答された方は下請外取引を念頭においてご回答ください。

【問6】受取手形による代金受取についてお尋ねします。(1)～(4)は最も頻度の高い項目を選んでご回答ください。

(1) 受取手形の交付は物品等の納入後どれくらいですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------|---------|
| 1. 30日以内 | 2. 31日～60日以内 | 3. 60日超 |
|----------|--------------|---------|

(2) 受取手形のサイトはどのくらいですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|-------------|--------------|----------|
| 1. 60日以内 | 2. 61～90日以内 | 3. 91～120日以内 | 4. 120日超 |
|----------|-------------|--------------|----------|

(3) 手形サイトの長さについてどのようにお考えですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 適切 | 2. 長い | 3. 短い |
|-------|-------|-------|

(4) 手形サイトについて変更が必要とお考えですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|------------------|----------|------------------|
| 1. 現状のままでよい | 2. 短縮すべき | 3. どちらかと言えば短縮すべき |
| 4. どちらかと言えば延長すべき | 5. 延長すべき | |

(5) (4)で「1. 現状のままでよい」と回答された方にお尋ねします。現状のままで良いと考える理由は何ですか。該当するもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 価格等の条件が良い | 2. 相手が得意先であるため |
| 3. 割引による資金調達が可能 | 4. 変更による影響の方が大きい |
| 5. 同じ慣習で取引を続けているため | |
| 6. その他 () | |

(6) 取引先の企業によって受取手形のサイトが異なる場合、その要因は何ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 取引先の要望による | 2. 取引先との取引維持のため |
| 3. 業界により取引慣習が異なるため | 4. 長年同じ慣習を続けているため |
| 5. 下請取引とそれ以外の取引で異なるため | |
| 6. その他 () | 7. 手形サイトに違いはない |

【問7】手形サイトの条件交渉についてお尋ねします。

(1) 取引先に手形サイトの短縮を要望したことはありますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------|-----------------------|
| 1. ある | 2. ない → 【問8】 へ |
|-------|-----------------------|

(2) (1)で「1. ある」と回答された方にお尋ねします。手形サイトの短縮を要望した理由は何ですか。該当するもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 資金繰りが厳しい | 2. 収支計画改善のため |
| 3. 手形割引手数料の負担が大きい | 4. 手形サイトが長く割引困難 |
| 5. 不渡りリスクを減らせる | 6. 該当取引先の手形サイトが他より長い |
| 7. その他 () | |

(3) (1)で「1. ある」と回答された方にお尋ねします。貴社の要望は取引先に受け入れられましたか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|------------|--------------|---------------|
| 1. 受け入れられた | 2. 一部受け入れられた | 3. 受け入れられなかった |
|------------|--------------|---------------|

【問8】手形割引についてお尋ねします。

(1) 手形割引を行うことはありますか。該当する番号1つに○をつけてください。割引を行うことがある場合は、その頻度(手形の受け取り件数に占める割引を行う件数の割合)をご記入ください。

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. ある・・・行う頻度 (約 %) | 2. ほとんどない → 【問11】 へ |
|--------------------|----------------------------|

(2) (1)で「1. ある」と回答された方にお尋ねします。手形割引の際、期日のどのくらい前に金融機関(割引業者含む)に持ちこむことが多いですか。該当するもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

| | | |
|------------------|-----------------|-----------------|
| 1. 期日 30 日以内 | 2. 期日 31～60 日以内 | 3. 期日 61～90 日以内 |
| 4. 期日 91～120 日以内 | 5. 期日 120 日超 | |

(3) (1)で「1. ある」と回答された方にお尋ねします。金融機関に割引依頼をする場合の利率についてお尋ねします。満期日までの期間別に該当する項目欄にそれぞれ印をつけてください。割引の実績がない場合は印をつけしないでください。(印の記入例：)

| | 1. 1%未満 | 2. 1～2%未満 | 3. 2～3%未満 | 4. 3～5%未満 | 5. 5%以上 |
|----------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ①期日 30 日以内 | <input type="checkbox"/> |
| ②期日 31～60 日以内 | <input type="checkbox"/> |
| ③期日 61～90 日以内 | <input type="checkbox"/> |
| ④期日 91～120 日以内 | <input type="checkbox"/> |
| ⑤期日 120 日超 | <input type="checkbox"/> |

【問 9】金融機関の割引基準についてお尋ねします。手形を割引くことがない方は、問 11 へ進んでください。

(1) 割引率や割引可否の判断基準は、金融機関から明確に示されていますか。該当する番号 1 つに○をつけてください。

| | |
|-----------|------------|
| 1. 示されている | 2. 示されていない |
|-----------|------------|

(2) 金融機関の割引基準についてどのようにお考えですか。該当する番号 1 つに○をつけてください。

| | | |
|----------|--------|----------|
| 1. 適切である | 2. 厳しい | 3. わからない |
|----------|--------|----------|

【問 10】手形割引の実態についてお尋ねします。割引くことがない方は、問 11 へ進んでください。

(1) 過去、金融機関から手形の割引を断られたことがありますか。該当する番号 1 つに○をつけてください。

| | |
|-------|-------------------------|
| 1. ある | 2. なし → 【問 11】 へ |
|-------|-------------------------|

(2) (1)で「1. ある」と回答された方にお尋ねします。手形割引が断られた理由は何ですか。該当するもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

| | | |
|-------------------|-------------------|----------------|
| 1. 発行元の信用状況 | 2. 持込人(自社)の信用状況 | 3. 発行元が上場企業でない |
| 4. 手形サイトが長い | 5. 金融機関との取引額が少ない | 6. 手形の金額が多額 |
| 7. 持込人(自社)の貸出枠が一杯 | 8. わからない(示されていない) | |
| 9. その他() | | |

(3) (2)で「4. 手形サイトが長い」と回答された方にお尋ねします。断られた手形のサイトの期間はどの程度のものでしょうか。該当するもの全てに○をつけてください。(複数回答可)。

| | | | |
|-----------|----------------|-----------------|-----------|
| 1. 60 日以内 | 2. 61 日～90 日以内 | 3. 91 日～120 日以内 | 4. 120 日超 |
|-----------|----------------|-----------------|-----------|

(4) (1)で「1. ある」と回答された方にお尋ねします。手形割引が断られた場合、どのように処理していますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 満期日まで待つ | 2. 取引先に現金化を要請する |
| 3. 割引業者に持ち込む | 4. 裏書譲渡する |
| 5. その他 (|) |

【問11】代金の決定においては、手形割引手数料相当分が加味（上乘せ）されていますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 加味されている（取引先負担） | 2. 一部加味されている |
| 3. 加味されていない（自社負担） | |

2. 手形以外の方法（一括決済方式、電子記録債権、現金等）による代金受取

【問12～問14は、関連のある質問項目のみご回答ください。】

【問12】下請取引代金の受取についてお尋ねします。

(1) 一括決済方式、電子記録債権、現金等による代金受取のうち、下請取引によるものの割合はどの程度ですか。次の中から最も近い番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|-----------|
| 1. ほとんど全て | 2. 90%程度 | 3. 70～80% | 4. 50～60% |
| 5. 30～40% | 6. 20%以下 | 7. ほとんどない | |

(2) (1)で「1」～「6」と回答された方にお尋ねします。下請取引と下請外取引で、サイトや取引条件に違いがありますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

◆(2)で「1. ある」と回答された方は、以下の質問は下請取引を念頭においてご回答ください。

「2. ない」と回答された方は下請取引と下請外取引の双方を、また、(1)で「7. ほとんどない」と回答された方は下請外取引を念頭においてご回答ください。

【問13】一括決済方式、電子記録債権、現金等による代金受取についてお尋ねします。(1)～(5)は最も頻度の高い項目を選んでご回答ください。

(1) 支払日は物品等の納入後どれくらいですか。それぞれ該当する番号1つに○をつけてください。一括決済方式は貴社が金融機関から貸付または支払を受けることが可能となる日、電子記録債権は支払を受けることが可能となる日を支払日としてください。普段取り扱いのない項目は○をつけしないでください。

①一括決済方式

- | |
|--------------|
| 1. 30日以内 |
| 2. 31日～60日以内 |
| 3. 60日超 |

②電子記録債権

- | |
|--------------|
| 1. 30日以内 |
| 2. 31日～60日以内 |
| 3. 60日超 |

③現金等

- | |
|--------------|
| 1. 30日以内 |
| 2. 31日～60日以内 |
| 3. 60日超 |

(2) 現金等の支払までの期間についてどのようにお考えですか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 適切 | 2. 長い | 3. 短い |
|-------|-------|-------|

(3) 決済日または満期日までのサイトはどのくらいですか。それぞれ該当する番号1つに○をつけてください。

①一括決済方式

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 60日以内 | 2. 61～90日以内 |
| 3. 91～120日以内 | 4. 120日超 |

②電子記録債権

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 60日以内 | 2. 61～90日以内 |
| 3. 91～120日以内 | 4. 120日超 |

(4) サイトの長さについてどのようにお考えですか。それぞれ該当する番号1つに○をつけてください。

①一括決済方式

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 適切 | 2. 長い | 3. 短い |
|-------|-------|-------|

②電子記録債権

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 適切 | 2. 長い | 3. 短い |
|-------|-------|-------|

(5) サイトについて変更が必要とお考えですか。それぞれ該当する番号1つに○をつけてください。

①一括決済方式

- | |
|------------------|
| 1. 現状のままでよい |
| 2. 短縮すべき |
| 3. どちらかと言えば短縮すべき |
| 4. どちらかと言えば延長すべき |
| 5. 延長すべき |

②電子記録債権

- | |
|------------------|
| 1. 現状のままでよい |
| 2. 短縮すべき |
| 3. どちらかと言えば短縮すべき |
| 4. どちらかと言えば延長すべき |
| 5. 延長すべき |

【問14】割引についてお尋ねします。

(1) 決済日、満期日前に現金化する割合はどのくらいですか。該当する番号1つに○をつけてください。割引を行うことがある場合は、その頻度（一括決済方式、電子記録債権による決済の件数に占める割引を行う件数の割合）をご記入ください。

①一括決済方式

- | |
|-------------------|
| 1. ある・・・行う頻度（　　%） |
| 2. ほとんどない |

②電子記録債権

- | |
|-------------------|
| 1. ある・・・行う頻度（　　%） |
| 2. ほとんどない |

(2) (1)で「1. ある」と回答された方にお尋ねします。金融機関に割引依頼をする場合の利率についてお尋ねします。最も頻度の高い項目1つに○をつけてください。

①一括決済方式

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 1%未満 | 2. 1～2%未満 |
| 3. 2～3%未満 | 4. 3～5%未満 |
| 5. 5%以上 | |

②電子記録債権

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 1%未満 | 2. 1～2%未満 |
| 3. 2～3%未満 | 4. 3～5%未満 |
| 5. 5%以上 | |

II. 貴社が商品、サービス等の販売、提供等をされる側となる場合の取引について (発注者としての取引)

◆ここからは、貴社が販売、提供等をされる側の取引（貴社が発注を行う取引）についてお尋ねします。

【問 15】 調達先への代金支払の決済手段についてお尋ねします。

(1) 決済手段の状況についてお尋ねします。代金全体に占める①～⑤の決済手段の割合を次の表の該当欄にご記入ください。

| ①現金 | ②手形 | ③一括決済方式 (ファクタリング) | ④電子記録債権 | ⑤その他 |
|--------|--------|----------------------|---------|--------|
| _____% | _____% | _____% | _____% | _____% |

※割合は概数で構いません。①～⑤の合計が 100%になるようにご回答ください。

(2) (1)で複数の決済手段で支払を行っている（取引先や取引内容によって決済手段が異なる）理由は何ですか。該当するもの全てに○をつけてください。（複数回答可）

いずれか 1 つの決済手段のみの場合は問 16 へお進みください。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 調達先の要望による | 2. 調達先との取引維持のため |
| 3. 業界により取引慣習が異なるため | 4. 長年同じ慣習を続けているため |
| 5. 下請取引とそれ以外の取引で異なるため | |
| 6. その他（ | ） |

【問 16】 代金の支払条件の取り決めにあたって調達先と事前に協議を行っていますか。該当する番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|---------------|-----------|
| 1. 行っている | 2. 調達先によって異なる | 3. 行っていない |
|----------|---------------|-----------|

1. 支払手形による代金支払

【問 17、問 18 は、代金を手形で支払うことがある方にお尋ねします。代金を手形で支払うことがない方は問 19 へお進みください。】

【問 17】 下請取引代金の支払についてお尋ねします。

(1) 支払手形による代金支払のうち、下請取引によるものの割合はどの程度ですか。次の中から最も近い番号 1 つに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|-----------|
| 1. ほとんど全て | 2. 90%程度 | 3. 70～80% | 4. 50～60% |
| 5. 30～40% | 6. 20%以下 | 7. ほとんどない | |

(2) (1)で「1」～「6」と回答された方にお尋ねします。下請取引と下請外取引で、サイトや取引条件に違いがありますか。該当する番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

2. 手形以外の方法による代金支払

【問 19、問 20 は、関連のある質問項目のみご回答ください。】

【問 19】 下請取引代金の支払についてお尋ねします。

(1) 一括決済方式、電子記録債権、現金等による代金支払のうち、下請取引によるものの割合はどの程度ですか。次の中から最も近い番号 1 つに○をつけてください。

| | | | |
|-----------|----------|-----------|-----------|
| 1. ほとんど全て | 2. 90%程度 | 3. 70~80% | 4. 50~60% |
| 5. 30~40% | 6. 20%以下 | 7. ほとんどない | |

(2) (1)で「1」～「6」と回答された方にお尋ねします。下請取引と下請外取引で、サイトや取引条件に違いがありますか。該当する番号 1 つに○をつけてください。

| | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

◆(2)で「1. ある」と回答された方は、以下の質問は下請取引を念頭においてご回答ください。

「2. ない」と回答された方は下請取引と下請外取引の双方を、また、(1)で「7. ほとんどない」と回答された方は下請外取引を念頭においてご回答ください。

【問 20】 一括決済方式、電子記録債権、現金等による代金支払についてお尋ねします。(1)～(5)は最も頻度の高い項目を選んでご回答ください。

(1)支払日は物品等の納入後どれくらいですか。それぞれ該当する番号 1 つに○をつけてください。一括決済方式は相手が金融機関から貸付または支払を受けることが可能となる日、電子記録債権は支払を受けることが可能となる日を支払日としてください。普段取り扱いのない項目は○をつけしないでください。

①一括決済方式

| |
|--------------|
| 1. 30日以内 |
| 2. 31日～60日以内 |
| 3. 60日超 |

②電子記録債権

| |
|--------------|
| 1. 30日以内 |
| 2. 31日～60日以内 |
| 3. 60日超 |

③現金等

| |
|--------------|
| 1. 30日以内 |
| 2. 31日～60日以内 |
| 3. 60日超 |

(2) 現金等の支払までの期間についてどのようにお考えですか。該当する番号 1 つに○をつけてください。

| | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 適切 | 2. 長い | 3. 短い |
|-------|-------|-------|

(3) 決済日または満期日までのサイトはどのくらいですか。それぞれ該当する番号 1 つに○をつけてください。

①一括決済方式

| | |
|--------------|-------------|
| 1. 60日以内 | 2. 61～90日以内 |
| 3. 91～120日以内 | 4. 120日超 |

②電子記録債権

| | |
|--------------|-------------|
| 1. 60日以内 | 2. 61～90日以内 |
| 3. 91～120日以内 | 4. 120日超 |

(4) サイトの長さについてどのようにお考えですか。それぞれ該当する番号 1 つに○をつけてください。

①一括決済方式

| | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 適切 | 2. 長い | 3. 短い |
|-------|-------|-------|

②電子記録債権

| | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 適切 | 2. 長い | 3. 短い |
|-------|-------|-------|

【問 22】取引先からの決済手段についてお尋ねします。

(1) 貴社が代金を受け取るにあたって取引先に望む決済手段はどれですか。①、②それぞれ該当する項目欄 1 つに印をつけてください。

| | 現金 | 手形 | 一括決済方式 (ファクタリング) | 電子記録債権 | その他 |
|---------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ①最も望ましい 決済手段 | <input type="checkbox"/> |
| ② 2 番目に望ましい 決済手段 | <input type="checkbox"/> |

【問 23】取引のある金融機関および短期借入金の状況についておたずねします。借入額の最も多い金融機関の業態、短期借入金の平均的な金利について該当する番号 1 つに○をつけてください。

| | | | |
|-----------|-----------|------------|-----------|
| ①金融機関の業態 | 1. 都市銀行 | 2. 地銀・第二地銀 | 3. 信用金庫 |
| | 4. 信用組合 | 5. その他 | 6. 借入なし |
| ②短期借入金の金利 | 1. 1%未満 | 2. 1~2%未満 | 3. 2~3%未満 |
| | 4. 3~5%未満 | 5. 5%以上 | |

【問 24】受取手形と支払手形の取引額は年間を通じてどちらが大きいですか。該当する番号 1 つに○をつけてください。

| | | | |
|---------|---------|---------|--------------|
| 1. 受取手形 | 2. 支払手形 | 3. ほぼ同じ | 4. 手形の取扱いがない |
|---------|---------|---------|--------------|

【問 25】仮に法規制等により手形のサイトが短縮された場合を想定してご回答ください。(ファクタリングや電子記録債権取引の割合が多い場合はそれぞれの取引においても短縮等がされた場合を想定して下さい)

(1) A~Dの条件で手形サイトの短縮または手形廃止が定められた場合、どのような影響・効果が生じることが考えられますか。それぞれ該当する項目欄 1 つに印をつけてください。※代金回収、支払の両方の影響を想定してください。

| | A：サイトが 120 日以内になる場合 (※120 日超の手形の取扱いがある方はご回答ください) | B：サイトが 90 日以内になる場合 | C：サイトが 60 日以内になる場合 | D：手形廃止の場合 |
|-------|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| | 改善 や 改善 改善 | 改善 や 改善 改善 | 改善 や 改善 改善 | 改善 や 改善 改善 |
| | 影 響 な し | 影 響 な し | 影 響 な し | 影 響 な し |
| | や 悪 化 | や 悪 化 | や 悪 化 | や 悪 化 |
| ①資金繰り | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ②収支計画 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ③取引量 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ④取引条件 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ⑤その他 | () | | | |

(5) 資金需要が増加する場合、金融機関から支払に必要な資金の融資が受けられる見込みはありますか。
該当する番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 確実に融資を受けられる → <u>(6)</u> へ | 2. 融資を受けられる可能性が高い → <u>(6)</u> へ |
| 3. どちらとも言えない → <u>(9)</u> へ | 4. 融資を受けられない可能性が高い → <u>(7)</u> へ |

(6) (5)で「1」または「2」と回答された方にお尋ねします。融資が受けられることで、貴社にどのようなことが考えられますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1. 仕入債務の返済にあてる | 2. 借入金の返済にあてる |
| 3. 設備等の投資にあてる | 4. 用途は決めていないが運転資金にまわす |
| 5. その他 () | 6. わからない |

(7) (5)で「4. 融資を受けられない可能性が高い」と回答された方にお尋ねします。融資が受けられない理由として、どのようなことが考えられますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 融資枠が一杯 | 2. 資金使途が運転資金であるため |
| 3. 業績が悪化しているため | 4. その他 () |

(8) (5)で「4. 融資を受けられない可能性が高い」と回答された方にお尋ねします。融資が受けられないことで、貴社にどのようなことが考えられますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|------------|-----------------|--------------|
| 1. 資金繰りの悪化 | 2. 支払・返済の遅延等の影響 | 3. 設備等の投資が困難 |
| 4. 財務内容の悪化 | 5. その他 () | |
| 6. わからない | | |

(9) 手形サイトの短縮によって資金需要が増加する場合、支払の目的以外に設備投資など他の事業活動への影響が生じますか。該当する番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|------------|
| 1. 変わらない | 2. 良い影響がある |
| 3. 悪い影響がある | 4. わからない |

(10) 支払の早期化によって生じる資金調達コストの負担を、貴社ではどのような形で吸収することが考えられますか。該当するもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

- | | | |
|--------------------|---------------|-----------|
| 1. 売掛債権の早期回収分でまかなう | 2. 販売価格に転嫁する | 3. 吸収は難しい |
| 4. その他 () | 5. コスト負担は生じない | |

(2) 手形サイトが短縮され資金繰りに余裕ができた場合、運転資金、設備等の事業投資以外に貴社では資金をどのように運用・管理することが想定されますか。該当するもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

| | | |
|-----------|--------------|-------------|
| 1. 預金する | 2. 金融商品を保有する | 3. 不動産を保有する |
| 4. 返済にあてる | 5. その他 (|) |

(3) 手形サイトの短縮によって運転資金の管理に影響が生じますか。該当する番号1つに○をつけてください。

| | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 現状と変わらない | 2. 運転資金管理に良い影響がある |
| 3. 運転資金管理に悪い影響がある | 4. わからない |

【問 28】手形サイトの短縮が行われることで、売掛債権などの企業間の信用取引が行われることが活発になると考えますか。該当する番号1つに○をつけてください。

| | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 活発になる | 2. 変わらない | 3. わからない |
|----------|----------|----------|

【問 29】手形サイトが短縮された場合に考えられる貴社の事業活動への影響について、具体的な内容を以下にご記入ください。

| |
|--|
| |
|--|

質問はこれで終わりです。ご回答ありがとうございました。